

NACSカーボンニュートラル連続講座⑦

どうするエネルギー危機と気候危機！ ～世界の動向と私たちにできること～



2023年1月21日(土)15:00～17:00

・Zoomによるオンライン開催

・参加費無料

※申込者にのみ当日の動画を期間限定で後日配信しますので、当日参加が難しい方もお申し込みください。

ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー危機により、燃料の需給ひっ迫やエネルギー価格の高騰が私たちの暮らしを脅かしています。と同時に、気候変動による気象災害や健康被害はますます激しさを増していて、抜本的な対策が待たなしの状況となっています。これらの問題に私たちはどう対処したらよいのでしょうか。

本セミナーでは、世界の気候変動対策に詳しい末吉竹二郎氏と2030年カーボンハーフ(温室効果ガス排出量の半減)を掲げ先進的な気候変動対策に取り組む東京都の千葉稔子氏にお話しいただきます。後半は主催者も加わり、エネルギー危機と気候危機の中で、私たちができることについて考えていきます。

ご質問がある方は、お申し込みの際にフォームにお書きください。多く寄せられたご質問のうちいくつかを選んでパネルディスカッションに組み込んでいきます。

【登壇者】



末吉竹二郎氏

気候変動イニシアティブ(JCI)代表、WWF ジャパン会長、自然エネルギー財団副理事長、UNEP-FI(国連環境計画金融イニシアティブ) 特別顧問

JCIでは、国内の企業、団体、NGO等、700団体以上の声を結集し、気候変動対策推進を働きかける大きなムーブメントを創り出している。気候変動対策の国内外の動向、特にビジネス界の動きに詳しい。



千葉稔子氏

東京都 環境局 気候変動対策部 気候変動対策専門課長

1998年より環境行政に携わる。2010年に開始した世界で初めての都市型キャップ&トレードスキームである「東京キャップ&トレードプログラム」の構築など気候変動対策を中心に担当。2022年4月より現職。

村上千里

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)理事、総合資源エネルギー調査会・基本政策分科会委員

NACS環境委員会は1990年代からグリーンコンシューマー運動を展開してきた。2021年2月からカーボンニュートラル連続講座を企画、これまで6回の講座を開催している。

【主催】 公益社団法人消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)環境委員会 nacs-ecology@nacs.or.jp